

モニタリング結果の概要

- 一部の工事計画に遅れがあったものの、全体工程に影響のないよう調整されており、全体として、事業計画及び要求水準等に沿って**概ね順調に事業が進捗**している
- 要求水準の達成状況については、必要書類が遅滞なく提出され、**要求水準の未達となる事項は発生しなかった**
- 引き続き、全体の事業進捗が計画的に進められ、工事及び業務の品質が確保されるよう、モニタリングを実施していく

1 令和6年度事業計画と実績

- 事業実施体制の構築や、優先的に更新する路線の設計に取り組む計画
- 布設延長※の実績が計画を下回っているものの、全体工程に影響のないよう調整されていることを確認した

※ 布設延長は、施工中路線の完成部分を含む

令和6年度事業量		第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	計
完成路線数 (件)	計画	0	0	0	0	0
	実績	0	0	0	0	0
完成路線延長 (km)	計画	0	0	0	0	0
	実績	0	0	0	0	0
布設延長 (km)	計画	0	0	0.18	0.54	0.72
	実績	0	0	0.07	0	0.07

2 要求水準等の達成状況

■ 業務モニタリング

計画業務

- 事業計画における布設延長と実績に差異が生じていたものの、事業期間内にすべての対象管路の更新を完了できる状況を確認した

運営業務、設計業務、施工業務及び施工監理業務

- 要求水準書で求める事項が実施されていることを確認した

■ 事業運営モニタリング

会社運営等

- 事業計画に遅れが生じていることが報告されているが、適宜調整を行い、課題解消のための措置が取られていることを確認した

財務

- 計算書類（貸借対照表、損益計算書等）、キャッシュ・フロー計算書及び重要な経営指標等を確認した結果、財務状況の健全性に問題ないことを確認した

■ 事業者の提案により実施した取り組み

- 市民への工事協力を呼び掛けるためのPR動画を事業者HPで公開し、工事PRチラシに事業者HPへアクセスできる二次元コードを掲載していることを確認した
- 複数回の掘削に伴う地元住民や道路交通への影響を最小限にするため、試験堀における地中レーダ探査の試行と検証を進めており、得られた知見については報告会を通して、市にも共有されている